

暑中お見舞い申し上げます

校長 小杉 栄樹



今日は登校日でした。朝校門で挨拶をしていると、子供たちも元気に挨拶を返してくれます。子供たちには、「あいさつ日本一」の砂山小学校をめざしましょうと話しています。夏休み中も、出会った人たちに元気に気持ちのよい挨拶をしてほしいと思います。夏休みはまだ続きます。交通安全、水の事故、熱中症等には、十分に気をつけてください。

「我慢の夏」は続きます

新型コロナウイルス感染症は依然猛威を振るっています。本日8月2日(月)から31日(火)まで、東京都、沖縄県に加え、大阪府など6都府県に緊急事態宣言が発令されました。和歌山県内も感染者数が増加傾向にあります。せっかくの楽しい夏休みなのに…、その気持ちをぐっと抑える「我慢の夏」は続きます。マスクをきちんとつける、手洗いをしっかりする、ソーシャルディスタンスを意識するなど「砂山7ルールズ」をもう一度確認して、健康に、安全に、楽しい夏休みを過ごしてほしいと思います。



76回目の終戦記念日

8月15日(日)は76回目の終戦記念日です。日本各地で様々な行事が行われます。砂山小学校でも、今日の登校日に、私から、子供たちに、8月6日広島、8月9日長崎、8月15日終戦、そして、7月9日和歌山大空襲の話をしました。各クラスでも学年に応じた平和学習を行いました。子供たちは、静かに真剣に聞いてくれました。和歌山大空襲を知らない子供たちも増えてきています。私自身も戦争を経験したことはありませんが、今から76年前、子供たちの祖父母、曾祖父母の時代に戦争があったことを、そして、戦争の恐ろしさ、悲惨さを語り継いでいくことの大切さを改めて感じます。ご家庭でも、「戦争と平和」について、子供たちと話し合っていたいただければと思います。



熱戦続く 東京オリンピック！

東京オリンピックが7月23日に開幕しました。日本代表の選手たちが大活躍しています。そして、世界中のトップレベルのアスリートたちが、全力で競技する姿に大きな勇気をもらいます。

柔道兄妹金メダルの阿部一二三・詩選手、史上最年少13歳の金メダリスト西矢椛選手、病を乗り越え輝き続ける池江璃花子選手、チームワークが抜群だった女子ソフトボール、卓球初の金メダル水谷隼選手と伊藤美誠選手、鍛え上げられた肉体美の体操金メダル橋本大輝選手、技のスピードに驚いたフェンシング史上初の金メダル、和歌山県にゆかりのあるアーチェリー古川高晴選手の銅メダルなど、感動のシーンは数えればきりがありません。



オリンピックは続きます。そして、8月24日からは東京パラリンピックも始まります。オリンピック・パラリンピックの最大のテーマは、人種、性別、障害あらゆる差別を乗り越えることである「共生」と、戦争や争いあらゆる暴力を拒否し、「平和」な社会を築くことです。「オリンピック・パラリンピックの精神」と言われますが、自分たちが暮らす日本で、オリンピック・パラリンピックが開催されているこの機会に、すべての選手たちの活躍に拍手を送るとともに、「差別や暴力のない平和な世の中」についても考えてほしいと思います。